

地域学校開放推進事業計画の全面見直し及び クラブハウス設置計画の早期中止に関する請願

私ども学校開放委員会は長年に渡り、学校開放の推進の為に活動をして参りました。地域のコミュニティーの場として、そして、地域の子どもの青少年健全育成の為、スポーツを通じて多くの学びを感じてもらう為に活動して参りました。

活動している多くは、その学校に通学している子ども達やその親、そして学校の卒業生や地域の住民、いわばその学校に愛着のある人達ばかりです。ですから、グラウンドの整備や掃除、鍵の管理や開閉等、誰もが率先して行って参りました。

そんな中、本年7月に町田市文化スポーツ振興部の方々より、「地域学校開放推進事業」計画について、説明を受けました。事業の内容は、大きくクラブハウス設置計画・学校開放の有料化・一括予約システム化の3つであると認識しております。説明会の中で、委員の方々より、事業計画に対しての反対意見や、なぜ私たちの意見を聞かないで、計画を進めるのか等、多数の意見がありました。しかし、町田市からの返答は、計画を進めさせて頂きたいという一辺倒のお答えだけでした。その後の説明会は日程が決っていたにも関わらず、中止となりました。

その後、本会議等を通じて、学校開放の有料化・一括予約システム化に関しては3年間先送りする。しかし、クラブハウスの計画については、3年間で計画通りに進めていく。という方針を知りました。

私たちは、説明会でも意見をした通り、学校開放の有料化や一括予約システム化によって活動に規制をする事は学校施設には、馴染まないと考えておりますし、クラブハウスに関しても、必要ないと考えています。今までの活動を見ても、必要という意見はありませんでしたし、駐車場スペースも確保出来なくなります。また、安全性についても担保できないからです。そして、何よりこの必要ないクラブハウス設置費に多額な約7億円という税金を掛けるのであれば、少子高齢化の現代社会において、もっと必要なところに税金を掛けるべきだと思うからです。

よって、下記の通り請願します。

記

- (1) 地域学校開放推進事業計画について、全面的な見直しを行って下さい。
- (2) クラブハウス設置計画を早急に中止して下さい。